

発金美第 445-4 号
令和 8 年 6 月 11 日
(2026 年)

関係各位

公立大学法人金沢美術工芸大学
理事長 山村 慎哉

専任教員の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、公立大学法人金沢美術工芸大学では下記の要領により専任教員を募集します。

つきましては、関係者にご周知いただくとともに、適任者の応募については、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 所 属 美術工芸学部 工芸科

2. 専門分野 工芸 陶磁

3. 担当内容

(1)学 部

陶磁の実技及び理論

内 容：陶磁分野における高度な成形技術と焼成技術の指導、
うつわ表現に対する多角的観点からの指導

授業科目：工芸演習（一）、工芸演習（二）陶磁、工芸演習（三）陶磁、
工芸演習（四）陶磁、工芸概論（陶磁）、基礎科目 等

(2)大学院

陶磁の実技及び理論

内 容：大学院生が志向する専門性に即した高度な実技及び理論の指導または指導の補佐
授業科目：工芸演習（一）陶磁、工芸演習（二）陶磁、陶磁技法演習、工芸素材表現演習 等

4. 採用人員 准教授または講師 1 名

5. 採用予定日 令和 9 年 4 月 1 日

6. 応募資格

- (1) 陶磁領域において優れた業績があり、かつ教育・研究機関等での実務経験を有する者
- (2) 陶磁の基礎と伝統を理解し、陶磁全般の技法及び理論を指導できる者
- (3) 修士の学位もしくはそれと同等以上の実績を有する者
- (4) 採用後、金沢市もしくはその近隣に居住できる者

7. 提出書類等（履歴書を除き、書式は問いません）

- (1) 履歴書（必ず本学指定様式で作成していただき、顔写真を貼付してください）
指定様式の掲載場所 <https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/...>

- (2) 研究業績一覧、作品の写真集（印刷物または紙媒体のもの）
※著書、論文、動画等は任意（別冊またはコピーの他、パソコン用メディア等でも可）
- (3) 「3. 担当内容」についての抱負を1,200字程度にまとめた文書（A4横書き）
- (4) 応募書類等返却用の資材
応募書類は選考終了後返送しますので、下記の資材を同封してください。
 - ・返送先を明記し所要額の切手を貼付した返信用封筒又はレターパック
 - ・宅急便の場合は、必要事項を記入した着払い伝票と返送先を明記し所要額の切手を貼付した返信用封筒又はレターパック
 - ・いずれの場合も返却のための送料は応募者負担としますので、料金が不足する場合は、着払いで返送することを予めご了解願います。

8. 提出期限 令和8年8月21日（金）当日消印とし、持参は不可とします。

9. 提出先 〒920-8656 石川県金沢市小立野2丁目40番1号

公立大学法人金沢美術工芸大学理事長 山村 慎哉 宛

- (1) 封筒表面に「工芸科（陶磁）教員応募」と朱記し、履歴書、研究業績一覧等を、簡易書留またはレターパックで送付してください。なお、作品の写真集、著書、論文、動画等は、別途ゆうパック又は宅配便で送付することも可とします。
- (2) 書類及び提出物のすべてに氏名を明記してください。
- (3) 確実に連絡できる電話番号及びメールアドレスを必ず記載してください。

10. 選考方法 書類審査及び面接審査によるものとし、面接審査は書類審査合格者を対象とします。面接審査は9月20日（日）または21日（月・祝）に実施予定です。なお、選考に要する旅費等の経費は、応募者の負担とします。

11. その他

- (1) この公募は、男女雇用機会均等法の第8条に定める「女性労働者に係る措置に関する特例」を踏まえた教員募集です。業績（研究、教育、社会貢献等）及び人物評価において優劣をつけがたいと認められた場合には女性を採用します。
- (2) 採否の結果については、決定次第、応募者に通知します（10月上旬の予定）。
- (3) 応募の秘密は厳守します。
- (4) 問い合わせ先 公立大学法人金沢美術工芸大学 事務局 （担当：八木、山口）
電話：076-262-3531 メールアドレス：admin@kanazawa-bidai.ac.jp
- (5) 本学の基礎情報は大学ホームページをご覧ください。<https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/>